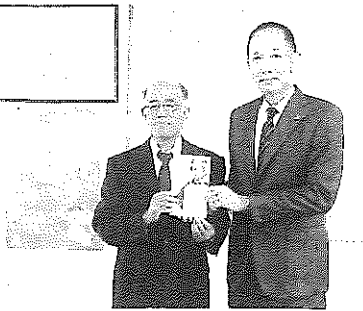


神奈川県栽培

漁業協会へ寄付金

神奈川トヨタ商事

【横浜】KTグループ(上野健彦代表)の神奈川トヨタ商事(黒田圭次郎社長)は、水産資源の育成に役立ててもらおうと神奈川県栽培漁業協会(三浦市三崎町)に寄付金10万円の寄贈を行った。黒田



社長が同協会を訪れ、今井利為専務理事に寄付金を手渡した。写真。

同社が寄付金を寄贈するのは今回で5回目。同社が扱うプレジャーボートのユーザーが、フィッシングにボートを利用していろいろとを考慮し協会への寄付を行っているものの。同協会では、採卵から稚魚や稚貝に育てて、天然の水域に放流する『栽培漁業』と称する事業を行っており、寄贈された寄付金はこうした活動の事業資金として活用される。寄贈に際し黒田社長は、「マリン事業に携わる者として今後も協力を継続することにも、栽培漁業という活動の大切さを多くの方にも知っていただきたい」と述べた。また、上野健彦KTグループ代表も個人として寄付金を寄贈した。